

# みやぎ環境税

## みやぎの豊かな環境を守り、次の世代へ引き継いでいこう

～令和4年度事業を紹介します～



### みやぎの目指す姿

宮城の豊かな環境を適切に保全し、次の世代へ引き継いでいくために、平成23年4月から「みやぎ環境税」を導入し、さまざまな事業に取り組んでいます。

「みやぎグリーン戦略プラン」(改定版)で定めた「みやぎの目指す姿」の実現に向け、新スローガン「みやぎゼロカーボンチャレンジ2050 NOW OR NEVER」今しかないの下、次の事業に取り組めます。

- 脱炭素社会の構築に向け、環境に配慮した生活・産業を推進する宮城県
- 地球温暖化対策と美しく安全な県土づくりのため、森林を活かし育む宮城県
- 気候変動の影響への適応力を備えた、強く柔軟な宮城県
- 地域循環共生圏の形成に向け、人と自然環境との輪を守り育てる宮城県

▼ 3億2000万円  
市町村の環境対策を支援します。

▼ 16億4082万円  
5つの視点に応じたさまざまな事業を実施します。

▼ 16億4082万円  
市町村支援事業「1事業」

**みやぎ環境税の仕組みに関するお問い合わせ課**

☎ 022(211)2323

**みやぎ環境税の使い道に関するお問い合わせ課**

☎ 022(211)2661

### 視点1 脱炭素社会の推進

14事業 / 7億9492万円

環境配慮と経済発展が両立する地域社会を構築するため、家庭や事業所における積極的な二酸化炭素の削減に向けた取り組みを推進します。

#### みやぎ二酸化炭素排出削減支援事業

3億1005万円



事業活動への再エネ導入促進

事業活動に伴う環境負荷低減を図るため、省エネ・再エネの設備導入や研究開発などに要する経費の一部を補助することなどにより、県内事業者による二酸化炭素排出削減の取り組みを支援します。

#### 燃料電池自動車導入推進事業

6963万円



FCVタクシー

水素エネルギーの利活用推進のため、タクシーを含む燃料電池自動車(FCV)の導入支援や燃料電池バスの路線運行支援、商用車での水素利活用に向けた調査などを行います。

### 視点2 森林の保全および機能強化

13事業 / 6億8370万円

二酸化炭素の吸収をはじめとした多面的機能を持つ森林や里山の管理・保全および森林資源を活用するための取り組みを推進します。

#### 県産材利用サステナブル住宅普及促進事業

2億6789万円



県産木材を使用した住宅

持続可能な森林経営・管理による二酸化炭素の吸収を促進するため、県産材を使用した木造住宅の新築・リフォームなどへ経費の一部を補助するとともに、木材の利用拡大に向けた普及啓発を図ります。

#### みやぎCLT\*普及促進事業

6891万円



建築物以外でも活用が進む県産CLT

県産CLTの「トータルコスト低減」やさまざまな場面で活用する取り組みを推進することで、新たな木材需要の創出による温暖化対策や森林資源活用、エネルギーロスの少ない建物の普及を図ります。

\*CLT: Cross Laminated Timberの略称で、ひき板(ラミナ)を並べた後、繊維方向が直交するように積層接着した木質系材料

### 視点3 気候変動の影響への適応

8事業 / 3630万円

気温や海水温の上昇など、気候変動の影響によって生じる(または生じる恐れのある)被害を回避・軽減する取り組み(気候変動適応策)を推進します。

#### 海水温上昇に対応した持続的養殖探索事業

752万円



高温に強い海藻の試験栽培

海水温上昇に伴う高温環境に適応可能な海藻などの増養殖試験を行うとともに、ブルーカーボン(海藻などによる二酸化炭素吸収効果)の考え方について漁業関係者に普及啓発を図ります。

#### 果樹の凍霜害軽減技術の開発【新規事業】

500万円



霜の被害を受けたナシの果実

温暖化の影響により開花時期の早まったナシやリンゴが、凍霜害の被害を受ける危険性が高まっていることから、生産者が使いやすい防霜対策および資材を検証し、被害軽減技術を確立します。

### 視点5 地域循環共生圏形成のための人材の充実

5事業 / 1377万円

地域循環共生圏の形成の助けとなる人材の育成や環境教育の一層の充実を図る取り組みを推進します。

#### 自然の家人と自然の交流事業

173万円



自然体験活動プログラム

県内3か所にある県立自然の家(蔵王、松島、志津川)の立地を生かしたさまざまな自然体験活動プログラムを通して、人と自然が調和して生きる大切さに気付くことができる人材を育成します。

#### 児童・生徒のための環境教育推進事業

270万円



環境出前講座

持続可能な社会の実現に向けて、NPO・学校などと協働しながら、児童・生徒が環境に配慮した行動を主体的に実践できるよう、質の高い環境教育を実施します。

### 視点4 生物多様性、自然・海洋環境の保全

14事業 / 1億1215万円

生物多様性を育む豊かな自然・海洋環境の保全・再生のための取り組みを推進します。

#### 野生鳥獣適正保護管理事業

1740万円



捕獲されたイノシシ

生息域拡大が著しいニホンジカ・イノシシの個体数の適正管理に向けた取り組みを強化するとともに、有害鳥獣捕獲隊員確保に繋がるハンター養成講座を実施します。

#### 湿地環境保全・利活用事業

2607万円



水生植物園(伊豆沼)の整備

多種多様な生物が生息する淡水湖沼の生態系を有していた伊豆沼・内沼の再生を目指し、自然再生事業を実施するとともに、水生植物園の整備などを通してワイズユースを推進します。

### 市町村支援事業(みやぎ環境交付金)

3億2000万円

市町村へ「みやぎ環境交付金」を交付し、市町村が行う地域の環境課題の解決に向けた事業を支援します。

#### メニュー選択型事業 2億9000万円

事業メニュー分類に該当する取り組みから、市町村が地域の実情に応じて選択し、実施する事業を支援します。

- ① 公共施設等における二酸化炭素削減対策
- ② 照明のLED化
- ③ 自然・海洋環境保全
- ④ 野生鳥獣対策
- ⑤ 環境緑化
- ⑥ 再エネ・省エネ機器等導入支援
- ⑦ 気候変動の影響への適応

#### 市町村提案型事業 3000万円

地域の環境課題の解決に向けた取り組みを、市町村が創意工夫して提案し、実施する事業を支援します。(1000万円×3市町村)

#### <令和4年度に実施する事業>

- 住宅の高断熱化の実証・基準などの検討、普及啓発などによりエネルギー消費の削減を推進する事業【仙台市】
- ジオパーク構想実現に向けた蔵王山麓周辺の環境教育基盤の充実を推進する事業【蔵王町】
- 町宮魚市場への電動フォークリフト導入により地域産業の脱炭素化を推進する事業【南三陸町】